山都町立潤徳小学校　学校だより

潤徳小伝説～永遠に～

潤徳小HP　令和６年１月１０日（水）　第３７号
２次元ｺｰﾄﾞ←カラーで見られます！　校　長　池部　聖吾智（みわとも）

とうとう潤徳小学校も最後の学期となりました

３学期が始まりました。昨日は始業式を行いました。いよいよ閉校まであと８１日となりました。以下、校長講話で話した内容の一部はＨＰに掲載しています。ここでは、ＨＰ掲載で触れなかった部分を補足する内容を記します。

「３学期に頑張りたいこと」の部分では、まず地震翌日に発生した羽田航空機衝突事故のことに触れました。衝突した海上保安庁航空機は、地震への対応で物資輸送のため新潟へ向かっているところだったということで、さらに心が痛んだこと。さらに、元自衛隊芸人のやす子さんのテレビでのコメントを紹介しながら、「被災地に対して私たちにできること」について話しました。

「３学期に頑張りたいこと」については、今年の干支が辰年ということで「辰」を「龍」になぞらえ「３学期はドラゴンボール（アニメ）の精神でいきましょう」という話をしました。ドラゴンボールの主人公である孫悟空は、強い相手と闘わなくてはならないときにはよく「オラ、ワクワクするぞ」と言います。このことから「イヤイヤやっている人は、楽しんでやっている人にかなわない」という話をしました。そして、３学期は「潤徳小との別れを惜しみながらも、４月からの新しい環境での生活に向けて前向きに進んでいこう！」と締めくくりました。

最後に、日野潤徳小から数分前に届いたばかりの写真（右図）を披露しました。年末に本校を訪ねて来てくれた日野潤徳小の子がいたのです。ご両親の実家が九州ということで、帰省されていたそうですが、１２／２９に「熊本」にも寄っていただいたとのことです。ただ、この日は閉庁のため職員は不在。せっかく来てもらったのに校内を案内できなかったのが非常に残念です。今回こうして東京から閉校前の本校を訪ねてくれたことに心から感謝します。

潤徳抄Ⅱ

二学期終業式で話した「アンパンマンの精神」↓私にできる「世のため・人のため」活動といえば献血だ▼年末に献血に行ったが、血液の採取具合が不調で中止。出直しとなった。私の場合、血管を見つけ出すのに毎回難儀するのだ。以前、血管が見つからず中止ということもあった▼年明け五日に午後から休暇を取って再度日赤へ。血液型事前検査の段階で、「今回はできそうですよ」というお墨付きをもらった。しばらく待っていると採血室へ行くよう指示があった▼前回は左腕でうまくいかなかったので今回は右腕から採血、順調にできた。無事に終了し、記念品を受け取って帰った。年内に４００ｍＬ献血を２～３回するとお菓子詰め合わせをもらえることになっている。今回３回目だから２回もらったことになる。献血可能年齢は６９歳まで。自身の体格を利用した「世のため・人のため」活動はまだまだ続けていきたい。